

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			指定基準は満たしており問題はないが、利用人数が増えているので、安全に活動できるよう常に工夫しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			基準数以上に配置しております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			活動スペースにおいて静養室以外はバリアフリーになっております。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎日業務終了後に振り返りを行い、またその内容をチャットワークで共有しております。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートはもちろん、それ以外の貴重な意見をもとに、業務改善に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公表しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者による外部評価は行っていませんが、他施設の職員により評価を行い、業務改善に努めております。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			色々な研修に職員が分担して参加し、資質の向上を図っております。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者からの面談内容をもとに職員会議を行い、情報共有、支援に必要な内容を相談し計画書を作成しております。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			施設で作成してあるアセスメントシートを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員全体で活動ミーティングを行い作成しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節や行事を積極的に取り入れ、プログラムを工夫することで偏りが出ないようにしています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			休日や長期休暇では、戸外活動など細やかに計画を立てて支援を行っております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個々の状況に応じた計画を作成し、その中で個別と集団活動の時間を設けたものを作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝のミーティングやチャットワークを使い確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日業務終了後に振り返りを行っております。また、そこでの重大な事柄は全職員が共有できるようチャットワークに記録・共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録を記入する事の重要性を踏まえ、ソフトを利用し日々の記録を徹底しています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的なモニタリングを行い、保護者の意見を職員会議で共有し見直しを行っております。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○		ガイドラインに基づいた支援が行えるよう努めて参ります。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			管理者・児童発達支援管理責任者が主となり、内容に応じて専門職が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			送迎時・担当者会議などを通じて情報共有を適切に行っております。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			主治医より通所に必要な指示書等をいただき支援・連携体制を整えている。 2施設の嘱託医と連携体制を整えています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			新規利用の際には積極的に施設訪問・情報共有の機会を作っております。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			移行先の施設に訪問させていただき、情報共有する機会を作りました。今後もこのような場合には継続しておこなっていきたい。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修が開催された際には積極的に参加しております。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	同法人施設（高齢者デイサービス・保育園）で秋まつりイベントなどがありますが、機会がまだまだ少ないです。今後機会を増やせるよう努めて参ります。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	宮城野区で開催されているこの会に積極的に参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時・連絡帳を用いて丁寧かつ積極的にコミュニケーションをとるようにしております。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			ペアレントトレーニング等の支援はまだ行っておりませんが、職員がペアレントトレーニングの研修に参加しており、今後に向けて行えるよう努めて参ります。保護者からの相談には随時対応しています。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時・必要時に行っております。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者からの相談には随時対応するよう心掛けています。またその際には傾聴することを心掛け必要に応じた助言等をおこなっております。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者会の開催がまだできていない状況です。今後開催できるよう努めて参ります。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		事業所内に苦情解決窓口を設置し、マニュアルに基づき迅速に対応します。また職員全体で共有し、今後の支援改善を図ってまいります。	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	法人広報誌・施設便りを発信しておりますが、もう少し頻度をあげられるよう努めて参ります。	
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○		鍵付きの書庫を使用しています。	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		ジェスチャーや音など、個人個人の意思疎通方法を大切にした支援を心掛けています。	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	地域の高齢者施設から読み聞かせに来ていただく機会がありましたが、まだまだ機会が少ないです。今後そのような機会を増やしていけるよう努めて参ります。	
	非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		マニュアルを策定し、定期的な訓練を実施しています。
		③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		定期的に訓練を行い、非常時に備えた準備を行っています。
④⑩		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		委員会の設置と開催。定期的な研修会を開催しています。	
④⑪		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		委員会を設置し、そこを中心に話し合いを行い指針策定。面談時に保護者に説明し、個別支援計画書に記載している。	
④⑫		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		医師の指示書に基づき、ご家族にも確認をとった対応をしています。	
④⑬		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		報告書の作成をおこない、検討をおこなう。必ずミーティングとチャットワークで全職員に共有している。	

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	1		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12			
適切な 文書の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	12			
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	12			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	8		・希望しない
保護者への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	5	4	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	2		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	1	1	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	12			
非常時の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	2		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	2		

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	9	1	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	10		

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。